

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ホームを取り巻く地域の人々との日常的な交流を深めたい。	地域との交流のなかで、入居者の地域住民としての位置づけと、地域密着型の目的とする、入居者に馴染みのある地域と交流する事で、地域にひらかれた施設を目指す。	行政区に、広報や回覧板をまわしてもらうなどして、地域と施設がつながりを深め、地域との交流を深める。	3ヶ月
2	35	防災に関するマニュアルは作成されており、職員による防災訓練も行われているが、地域住民との協力による防災体制が作られていない。	日常的な地域との付き合いを深め、地域住民との協力による防災体制を作り、防災関係での地域からの支援を深める。	行政区長を通じ、地域住民に防災体制作りへの理解を得ていただき、協力をお願いする。また、地域の消防団に災害時の協力体制についてお願いをし、地域との連携を深める。	6ヶ月
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。